

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

9

2017/September
No.150

美しく輝く 里山共生都市

ボートレース また逢う日まで



庄原よいこ祭で最後となるボートレース「わしらがこさえた船の競演」が行われ、さまざまな手作りボートがフィナーレを飾りました。(上野池・8月27日撮影)

こうすりゃ〜ええ農 vol.6

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員と地域おこし協力隊員からお知らせします。

① 石灰資材の使用
石灰の過不足で病気が発生しやすくなる場合があります。何年も石灰を投入していない畑ではやや酸性の土壌になっていることがあるので、

3 土づくり

② 病害を防ぐためのほ場準備
連作(※1)は避けるようにほ場を選びます。また、水はけが悪いと、初期の生育不良や土壌病害が発生しやすくなります。あらかじめほ場の外周に溝を切ったり、高畝を作って湿害対策をおこないます。

③ 種子のは種時期を守る
結球不良やとう立ちを防ぐために播種時期を守り(カタログ、種子袋を参照)、適切な品種を選びます。

④ 有機物の施用
土づくりのためによく熟した有機物を適正(1アール当たり200〜300キログラム)に施します。

⑤ 石灰資材の投入
石灰資材を投入します(苦土石灰1アール当たり10〜15キログラム施用)。土壌が酸性に偏ると根こぶ病が発生しやすくなるため、必ず石灰資材を投入します。

秋冬野菜栽培の準備をしましょう!

9月は秋冬野菜のは種(種まき)および定植の時期です。ほ場の準備をきちんとし、高収量・高品質生産に努めましょう。

営農指導員のワンポイントアドバイス

営農指導員 若山 謙

⑥ 乾燥鶏ふんや発酵鶏ふんは大量に施用すると肥焼けを起こします。窒素成分が25〜60パーセント程度あるので、一度に大量施用することは避け(1アール当たり20〜30キログラム施用)、施用量に応じて化学肥料の施用量を減らします。

問い合わせ

農業振興課農業振興係
0824-73-1132

⑦ 木質(オガクズ)牛ふん堆肥は肥料成分が比較的少なく、繊維質が多いので耕土の深い柔らかい土ができます。(土壌の物理性改善)

女性からはじめる 獣害対策

⑧ 稲刈り後の獣害対策の基本的な考え方は「兵糧攻め」です。本来イノシシは、春に4、5頭生まれても、餌が少なくなるなどの理由で冬場に生き残れるのはわずか1、2頭です。ところが、田にできる、番穂や家庭菜園の雪の下にできていたりする白菜やブロッコリー、また人間の食生活が豊かになり増えてきた野菜くずや放棄果樹などは、これらは動物にとって冬場の貴重な餌となります。

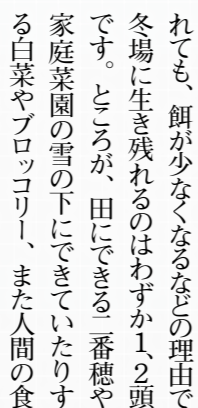
実践!冬の兵糧攻め

⑨ 稲刈り後は畦畔の草刈りをしない
⑩ ひこばえ対策で早く秋耕する
⑪ 野菜の収穫残渣を放置しない
⑫ 生ごみはコンポストなどで堆肥化
⑬ 収穫しない木の実を放置しない
⑭ 冬も侵入防止柵を管理して、動物に「入れないぞ」というメッセージを送る

⑮ どうぞ家族や周りの皆さんにこのことをお伝えください。

⑯ 情報の共有・伝達・発信は女性の得意分野。そして自分から実践しましょう。

被害を受けたトウモロコシ



⑰ 「出前トーク」「女性の小さな勉強会」の申し込みは林業振興課まで。

問い合わせ

林業振興課林業振興係
0824-73-1124

⑱ 稲刈り後は畦畔の草刈りをしない

問い合わせ

林業振興課林業振興係
0824-73-1124

⑳ 稲刈り後は畦畔の草刈りをしない

問い合わせ

林業振興課林業振興係
0824-73-1124

㉑ 稲刈り後は畦畔の草刈りをしない

㉒ 稲刈り後は畦畔の草刈りをしない

問い合わせ

林業振興課林業振興係
0824-73-1124

がんばれ! スポーツ少年団

修身館スポーツ少年団

当道場は昭和34年の発足から59年目を迎え、一般財団法人全日本剣道連盟より少年剣道教育奨励賞を、公益社団法人青少年育成広島県会議より青少年育成成功団体表彰を頂いています。「試合に強い・弱い」だけではなく、「仲間を思いやり・正しく・強く・たくましく」を理念におき、各人の人間形成に役立つ指導・道場作りを心掛け活動しています。稽古は毎週月・水・金曜日の19時〜20時20分(中学生以上は21時30分まで)、庄原中学校武道場で行っています。また、毎週土曜日14時〜15時には、4〜6才の未就学児を対象に稽古しています。稽古日にはいつでも見学できますので、気軽にお越しください。

【連絡先】
館長 竹尾 開
☎ 090-6835-2399

【館長実績】
広島県剣道段別選手権七段の部優勝、広島県剣道成年男子国体強化選手兼強化委員



まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します!

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



地元学による地域の宝物探し

フューチャー プラス
Future + (Plus)

活動内容

地域づくりやまちづくりなどの活動を支援
私たちは、地域活動団体や市民活動団体(NGOやNPO)の地域づくりやまちづくりなどを支援することを目的に活動しています。具体的には、参加型研修会として地元学のフィールドワークや、防災訓練を行っています。

地元学のフィールドワークでは、地元の人と一緒に地域を歩いたり、地元の人にインタビューをしたりして、地元外からの視点で発見した地域の良いところマップを作成し、地元の皆さんに発表しています。また、防災訓練では、避難時のシミュレーションを行い、実際に災害が起こった際にどういったルートで避難したらよいかを確認し、避難を誘導する側としては何に注意すべきかなどを考えてもらい、研修を通してまちづくり活動のサポートをしています。

一緒に活動しませんか? 入会をお待ちしています。

【問い合わせ】
☎ 08477-3-6555 (代表 佐々木)
メール future.plus888@gmail.com

市民活動団体登録をしませんか?

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係(☎ 0824-73-1209)まで。

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
- 4 新しい農業委員・農地利用最適化推進委員
- 6 自治振興区活動促進補助金事業
- 7 クマに注意!
就業構造基本調査を実施します
- 8 11月12日は広島県知事選挙です
安心・安全な毎日のために
- 9 人情あふれる民泊体験
庄原さとやまガーデンフェスティバル
- 10 母子保健だより
子育て通信あそびっ子
- 11 市政トピックス
- 16 カメラレポート
- 18 しょうばら夏祭り
- 20 健康広場
- 21 お知らせ

なごみま★ジョット

前岡 まえおか
H27年2月13日生まれ
はるちゃん(山内町)

父母より: 歌や踊り、かけっこ大好きはるちゃん。いつも妹に優しくしてくれてありがとう。

前岡 まえおか
H28年11月2日生まれ
ののちゃん(山内町)

父母より: ニコニコ笑顔で家族のアイドル。いつも姉ちゃんと一緒に遊ぶよ! これからも仲良くね!

お子さんの写真を載せてみませんか?

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政課管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送・メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

●庄原市農地利用最適化推進委員【50人】

任期 7月20日～平成32年7月19日

地区	氏名	担当地区	地区	氏名	担当地区	
庄原	1 伊藤 忠明	西本町、中本町、東本町、本町、川手町、宮内町、永末町、大久保町	東城	4 赤木 俊幸 引田 義道	栗田、竹森	
	2 戸井 章矩	高町下(寺川から植松)、小用町		5 前田 敬 長田 直久	久代、新免、三坂	
	3 倉本 寿憲	高町上(正本から高取)、川西町		6 沖田 辰司 沖野 邦子	帝釈宇山、帝釈始終、帝釈未渡、帝釈山中	
	4 宮本 仁	峰田町、春田町		口和	1 大杉 幸司 岡田 閣眞	永田、湯木
	5 尾原 春良	本村町、上谷町			2 石富 貞美 瀬戸川 雅敬	向泉、宮内
	6 田邊 利治	新庄町、是松町、高門町			3 村武 政春	大月、竹地谷
	7 小迫 善隆	実留町、一木町、板橋町	4 田邊 賢太		金田、常定	
	8 田邊 良三	上原町、七塚町、田原町、市町	高野		1 藤原 祐博	上湯川、下湯川、南
	9 塩谷 良三	三日市町、戸郷町、掛田町			2 井上 一仁	新市
	10 石丸 環	本郷町、殿垣内町、平和町、高茂町、水越町			3 鉄原 和人	和南原
	11 伊藤 安登	山内町、木戸町、尾引町		4 大坂 健	奥門田、中門田	
	12 世良 昭宣	川北町		5 田邊 真治	岡大内、下門田	
	13 長岡 清美	濁川町、門田町		6 後藤 信房	上里原、高暮	
西城	1 後藤 典克	中野、大屋、中迫	比和	1 松島 光則	比和(比和谷を除く)、森脇、三河内の越原	
	2 松原 伸明	大佐、八鳥		2 渡部 徹	古頃、木屋原(元常を除く)	
	3 藤崎 幸登	熊野、油木、福山、大原、今西		3 松本 佳樹	三河内の絞り、小和田南、小和田東、小和田北	
	4 山田 明	小鳥原、三坂、熊野の梶谷、高尾、奥八鳥		4 井西 一行	比和の比和谷、木屋原の元常、三河内の福田上・福田下	
	5 木村 正彦	栗、大戸、平子、入江、西城	総領	佐々木 聖 掛 戒三	総領町全域	
東城	1 山本 忠由 今岡 謙治	戸宇、福代、東城、川東、川西	総領	1 佐々木 聖 掛 戒三	総領町全域	
	2 山田 喜章 竹田 弘稔 竹本 幸司	川鳥、保田、受原、菅、森、田黒				
	3 長谷 時男 廣谷 昌吾 宇恵 紳二	内堀、小串、塩原、千鳥、小奴可、加谷				

新しい農業委員および農地利用最適化推進委員を紹介します

農業委員会事務局農地係 ☎0824-73-1133

任期満了に伴い、農業委員を選任しました。また、農業委員会法の改正により、新たに農地利用最適化推進委員の体制もスタートします。

農地利用最適化推進委員は、農地利用の最適化を積極的に推進するため、農業委員と密接に連携した活動を行います。区域ごとに委嘱する推進委員には地域における農地の確保と利用調整のための現場活動が期待され、

遊休農地の発生防止・解消に向けた農地パトロールや農地所有者などへの働きかけに取り組むほか、戸別訪問などを通じた農地の貸し借りや借り手の掘り起こし活動により、農地の集積・集約化に取り組みます。

農地に関するご質問・ご意見がありましたら、お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員までご相談ください。

●庄原市農業委員【24人】

任期 7月20日～平成32年7月19日

議席	役職	氏名	住所	議席	役職	氏名	住所
1	会長代理	入田 正義	川西町	13		明賀 美伸	東城町帝釈未渡
2	地区代表	植木 登夫	春田町	14	地区代表	藤原 富雄	東城町栗田
3		迫廣 芳秀	大久保町	15		柳生 卓三	東城町小奴可
4		原田 實夫	七塚町	16		高坂 勝博	東城町川西
5		堀江 唯雄	実留町	17		金本 篤子	東城町川鳥
6		木村 英宗	濁川町	18	地区代表	前田 憲二	口和町向泉
7		三吉 和宏	川北町	19	会長	道下 和子	口和町金田
8		増谷 克則	山内町	20	地区代表	島津 秀樹	高野町中門田
9	地区代表	森兼 貢	西城町中野	21		天根 公昭	高野町和南原
10		前田 耕廣	西城町大佐	22		青才 弘江	高野町下門田
11		田澤 信雄	西城町入江	23	女性代表	松長百合子	比和町三河内
12		竹森 達	西城町栗	24	地区代表	名越 光紀	比和町森脇

●会長 道下 和子さんに話を聞きました

庄原市農業委員会は、7月20日に、木山市長の任命を受けた農業委員24人と農業委員会法の改正により新たに誕生した農地利用最適化推進委員50人の、総勢74人で始動しました。ご存知のとおり農地を守り農業を守ることは、生命の根源である安心安全な食糧を生み出すだけでなく、環境保全、教育や文化、地域コミュニティの維持に深くつながっています。課題は山積ですが、74人の心をつなぐ一つにし、危機感を持って取り組んでいく所存です。農地などに関することは何でも、最寄りの農業委員、農地利用最適化推進委員にご相談ください。

市民の皆さんのご理解とご協力、ご指導を心よりお願いします。



総会であいさつする道下会長

庄原市自治振興区活動促進補助金事業

4事業を採択

企画振興課自治振興係 ☎0824-73-1209

平成29年度庄原市自治振興区活動促進補助金採択事業一覧

地域	振興区	事業名	事業内容	補助金交付決定額
庄原	敷信	集会所での地域活動を充実するための施設整備事業	地域デイホーム事業で健康講座・防犯教室・人権学習や子ども会との交流活動などが行われているが、夏季の活動に支障をきたしているため、施設整備を行い、年間を通じてデイホーム活動などの充実を図る。	396,000円
	山内	歴史的資源を活用した地域づくり事業	山内自治振興区内の歴史的資源である甲山城の歴史や史跡の冊子、史跡を巡るマップの作成、甲山城跡への看板の設置をすることで、小学生、保護者、祖父母3世代の歴史認識を深め、郷土愛を育み、地域の活性化につなげる。	1,348,000円
東城	久代	「わしは百まで」「あんたも百まで」みんな久代に住んで生き生き! 事業	独居高齢者が日頃から地域とつながりを持てるよう、魅力あるサロン活動を実施するため、サロンの中でスライドなどを利用する専用パソコン、プロジェクター、スクリーンを整備する。	220,000円
比和	比和	人や町が元気になる自然公園整備事業	魅力ある地域資源を生かすことで観光客を増やし、地域の活性化を目指すため、ふるさとの歴史と文化を継承する公園づくりとして、遊歩道の整備および案内看板を設置する。	1,248,000円

補助金交付決定額合計 3,212,000円

平成28年度庄原市自治振興区活動促進補助金の活用状況

北自治振興区「地域振興対策事業」

北自治振興区では、廃棄野菜などを有効活用するため、補助金を活用し野菜乾燥機および真空パック器を整備しました。各家庭で採れた野菜などが多数廃棄処分されている現状を受け、何とか有効活用できないかとの思いから整備に至りました。

平成28年度は地元生産者から廃棄野菜などの提供を受け、地域で協力して多彩なレシピを考案し、地元即売会へ出品するなど、地域活性化に向け事業を展開しました。

今後も、さらなる加工グループの育成や農産物の即売だけでなく、農地の保全および活用に向け、継続した取り組みが期待されます。



野菜乾燥機



真空パック器

クマに注意!

林業振興課林業振興係
☎0824・73・1124

近年、全国的にクマ（ツキノワグマ）の出没や人身被害が増加傾向にあります。

市内でのクマによる人身事故はありませんが、4月以降、目撃情報や足跡、痕跡情報が市へも継続的に寄せられています。

急に人と遭うとクマも驚きます。秋の行楽シーズンになります。山に立ち入る際は、鈴やラジオを携帯するなど、クマに人の存在をあらかじめ知らせて、脅かさないう注目をしましょう。

また、家の周りに生ごみなどクマの餌となる物を放置しないようにしてください。

△熊に遭わないために!

- 1 山へ立ち入るときは、事前にテレビやラジオ、新聞などのマスコミヤ、地元での話などから出没情報入手し、危険な場所には近づかないようにしましょう。
- 2 鈴やラジオなどを持ち、クマに人の存在を知らせましょう。

う。

3 クマの活動時間帯（朝夕の薄暗い時）を避けましょう。また、風や霧のあるときや、小川などの沢沿いでは、クマの注意力が散漫になるため注意が必要です。

4 爪跡、ふん、足跡などのクマの痕跡に注意しましょう。5 生ごみは放置せず持ち帰りましょう。人間が食べ物を持っていると思えば、クマが故意に人間に近づくようになります。

△クマに遭ってしまったら

- 1 遠くにいるときは、そっと立ち去りましょう。
- 2 騒がないで、落ち着いて行動してください。石や枝を投げるとクマが興奮します。
- 3 クマに背を向けずに、向き合ったままゆっくりと後退してください。
- 4 子グマに出会ったら付近に親グマがいる可能性が高いので十分注意してください。



体長 (成獣) 110～150cm
体重 (成獣) 80～120kg
聴覚・嗅覚 非常に優れている
性質 おとなしいが子連れの母グマは強気
体力 木登り、水泳ができる
走力 100mを7秒台で走る、腕力が強い
武器 鋭い爪と牙を持っている
食事時間 朝方・夕方

クマに出会って冷静に行動できる人は多くいません。出会わないことが一番大切です。

クマを目撃したときは、林業振興課または各支所産業建設室・地域振興室まで連絡してください。

就業構造基本調査を実施します

行政管理課広報統計係
☎0824・73・1159

10月1日を基準日として、総務省の統計調査の就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法（国の統計に関する基本法）に基づき実施する、国の重要な統計調査です。

調査結果は、雇用政策、経済政策など、国や地方公共団体における各種行政施策の企画・立案のための基礎資料として活用されます。

調査をお願いする世帯には、9月下旬に調査員が伺い、調査書類をお配りします。皆さんに、より便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単にインターネットで回答することが可能となっていますので、調査へのご協力をお願いします。



11月12日①は広島県知事選挙です

庄原市選挙管理委員会 ☎0824・73・1126

広島県知事選挙は次の日程で執行される予定です。

▼告示日 10月26日(木)
▼投票日 11月12日(日)



私たち県民一人一人の暮らしをより良いものに変えていくための選挙です。住みよい広島県を築くために、大切な権利をムダにしないよう、選挙のお知らせが届いたら忘れず投票に行きましょう！

投票できる人

平成11年11月13日までに生まれ、平成29年7月25日までに庄原市に住民登録をし、引き続き3カ月以上庄原市に住所のある人。
※県外に転出した人、法令により選挙権が停止されている人は投票することができません。

投票日当日の投票

11月12日(日) 7時～18時
(一部の投票所は19時まで)

投票場所は、10月25日ごろお送りする投票所入場券に記載しています。お出かけ前によく確かめてから、投票に行きましょう。

期日前投票

投票日当日に用事があつて投票所へ行けない人は期日前投票で投票しましょう。期日前投票の場所、開設期間は次のとおりです。

- 市役所本庁舎
10月27日(金)～11月11日(土)
- 市役所各支所(西城・東城・口和・高野・比和・総領)
- 11月4日(土)～11月11日(土)

※投票時間はいずれも期間中、毎日8時30分～20時

不在者投票

選挙期間中、庄原市外に滞在していたり、病院・老人ホームに入院・入所している人などが対象の投票方法です。
○市外に旅行・滞在中の人
不在者投票の手続きをすれば滞在先の選挙管理委員会にて投票することができます。

○病院などに入院・入所中の人の施設内で投票することができます。
○身体に重度の障害がある人
障害の程度が法律で定める基準に該当する人は、郵便などを使い、自宅で投票することができます。

※それぞれの詳しい手続きなどはお問い合わせください。

人情あふれる民泊体験

商工観光課にぎわい観光係 ☎0824・73・1179

市では県外の中高生を対象とした体験型修学旅行の他に、県内の小学生を対象に農村民泊体験を受け入れています。今回は7月26日から29日にかけて高野地域で行われた、福山市立南小学校の5年生40人との心温まる交流を紹介いたします！

里山暮らしを体験

福山市立南小学校はこれまで継続して高野地域を訪れており、本年度3年目を迎えます。

子どもたちは初日にふるさと村高暮に宿泊し、2日目から高野地域の12世帯の受け入れ家庭に分かれて民泊体験をしました。子どもたちはそれぞれの受け入れ家庭で野菜の収穫や家畜の餌やり、畑や庭の草取り作業などの家業体験の他、川遊びやスイカ割りといった自然に触れ合う体験を通じて、里山の暮らしを満喫しました。

涙のお別れ

2泊3日の民泊体験を終え、最後の離村式では、滞在した受け入れ家庭に子どもたちからお礼のメッセージが送られました。子どもたちからは「普段はできない貴重な体験をすることができた」「家族のように温かく接してくださり、とてもうれしかった」などの感想があり、中には涙を流して受

け入れ家庭との別れを惜しむ子どももいました。

受け入れ家庭も感動

民泊体験を終えた受け入れ家庭からは「始まるまでは緊張したが、あつという間の3日間で家族とも楽しいひとときを過ごせた」「人懐こくてとても話しやすい子どもたちだった。最後は帰りたくない」と泣いてくれてとてもうれしかったなどの声も聞かれ、子どもたちとの交流を楽しんだ様子でした。



民泊家庭と一緒にかしわ餅を作る子どもたち



最後の離村式で涙を流す子ども

民泊受け入れ家庭を募集中です

市では民泊体験を受け入れていただける家庭を募集しています。皆さんも子どもたちと一緒に心温まる交流をしてみませんか？

「民泊登録の申し込み・問い合わせ先」
庄原市さとやま体験交流協議会事務局(庄原市観光協会)
☎0824・75・0173

安心・安全な毎日のために

特殊詐欺の被害防止！

7月末現在、市内では特殊詐欺の発生はありませんが、コンビニ店で高額な電子マネーを購入して支払おうとした「架空請求詐欺」の被害を、店員の声掛けにより未然に阻止した事例が3件発生しました。

県内では、認知件数・被害額とも前年同期比で増加しています。

《大切な家族や知人・友人を守るために》

- ▼ナンバーディスプレイ機能の活用
：知らない番号には出ない
- ▼在宅時でも留守番電話の設定
：犯人は声を残しながら防犯機能付きの電話・機器の使用
- ：警告メッセージが流れるものがある
- ▼非通知電話拒否の設定
：犯人は非通知で電話をかけてくる人が多い



交通事故防止！

8月、市内で交通死亡事故が2件発生しました。車は、時には人を死傷させることがあります。決して他人事と思わず、次のことを心掛け、交通事故を防ぎましょう。

- ▼相手を思いやる運転
- ▼緊張感を持った運転
- ▼休息を取り、体調不良時は運転しない



また、運転に不安を感じている方は、運転操作を補助技術を搭載した「先進安全自動車」や「運転免許の自主返納」について、遠慮なく相談してください。



庄原さとやま ガーデンフェスティバル2017

商工観光課にぎわい観光係 ☎0824-73-1179



石原和幸さん



ペンギンのお散歩



ガーデンコンテスト

庄原観光いちばん協議会は、10月7日(土)～9日(月・祝)までの3日間、国営備北丘陵公園を会場に「庄原さとやまガーデンフェスティバル2017」を開催します。会場内では、世界のトップガーデンナー石原和幸さんが選ぶガーデンコンテストや、花グッズが当たる大抽選会、ガーデンマーケットやカフェなどを実施します。

このイベントに関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

とき 10月7日(土)～9日(月・祝)
ところ 国営備北丘陵公園
問い合わせ
庄原観光いちばん協議会事務局(商工観光課内)
☎0824・73・1179

教育
総務課

庄原小学校の新屋内運動場が完成

庄原小学校校舎屋内運動場落成式



新屋内運動場の外観



新屋内運動場アリーナ



新しい多目的トイレ



落成式で児童代表あいさつをする大歳未来さん

○新屋内運動場が完成

庄原小学校は、平成26年度から本年度までの4年間で、校舎、屋内運動場を建て替え、グラウンドを再整備する事業を行ってきました。校舎は平成27年11月に完成し、平成28年1月から新校舎で授業を始めました。本年6月には、新屋

内運動場も完成し、新しい庄原小学校の全貌が明らかになってきました。新屋内運動場は鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）平屋建て、全体の延床面積は約1100平方メートルです。アリーナの広さは、以前の屋内運動場の1.5倍に相当する約700平方メートルで、ミニバスケットボール・6人制バレーボール

（小学生）で2面分、9人制バレーボールで1面分を取ることができま

また、市内小中学校の屋内運動場としては初めてアリーナの天井照明にLED電灯を使用しました。LED電灯は、低消費電力、機器が長寿命、瞬時の点灯・消灯などのメリットがあり、施設の維持費が安価になることも期待されます。

○落成式を開催

市では7月19日、庄原小学校新屋内運動場で、改築を進めていた校舎、屋内運動場の完成を祝し、落成式を開催しました。式典には、多数の来賓や全校児童が出席しました。

式典では、市長式辞、校長・PTA会長あいさつ、来賓あいさつの後、児童代表の大歳未来さん（6年）が「新しい屋内運動場は、広くてとてもきれいで、ここで体育の授業などをするのがとても楽しみです。つくってくださった方に感謝して、みんなで大事に使っていきたくです」と、あいさつしました。式の最後には、全員で校歌を斉唱。アリーナ中に、児童の大きな歌声が響き渡りました。

これから新しい屋内運動場で、児童の皆さんが元気に体を動かし、思い出を作ってくれることを期待します。

今後は、現在施工中の旧屋内運動場の解体撤去工事の後、その跡地に照明機器を備えたグラウンドを整備し、平成30年3月末にはすべての工事が完了する予定です。

※行事などの詳細は、庄原市ホームページ内の「庄原小学校改築事業」のページでご覧ください。

母子保健

だより

パパになる！ できることから始めよう！

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255



妊娠中のママの体は胎児の成長とともに変化します。つらいときにそばで支えてくれるパパだからこそ、できることがあります。

変化にあったサポート！

妊娠期は大きく3つに分けられます。

①前期：女性ホルモンの関係で吐き気や嘔吐などつわりの症状が現れたりします。

②中期：つわりなどが解消されますが、下腹部などに軽い痛みを感じたり、体重が増えると腰痛やこむら返りが起こったりします。

③後期：赤ちゃんの体重が増え続け、ママの手足などがむくんだりします。

今、ママと赤ちゃんがどの状態に変化しているかをパパが知っていれば、そのときに適切なサポートができます。母子健康手帳交付の時に一緒に交付する父子健康手帳を参考にしてみてください。

ママをよく見て話を聞いて何よりママとの会話が大切です。

す！会話の中からママの頑張っていること、不安に感じていることなどを知れば、自分にできることが見つかるはずですよ。

「休日にとくさん」より「毎日できること」を

時間が空いたときにできるサポートは大切です。特に、毎日している家事などのサポートはママに喜ばれます。どんな小さなことでもまずは毎日続けることが大切です。

パパに知っておいてほしいこと

- ▼妊娠中はだるくて眠いのが当たり前
- ▼体調と機嫌が悪いのはホルモンの影響
- ▼病気ではないが通常の状態ではない
- ▼疲れやすいのでこまめに休憩を！

*市では、妊娠6〜7カ月ごろに「パパママひろば」を実施しています。ママと一緒にパパも参加してみてくださいね。

子育て通信

あそびっ子

児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051

子育て支援センターは、子育て家庭や地域の皆さんが気軽に集い交流できる場です。子育てに関する相談、子育て情報の提供、子育て家庭の友だち作りや交流の場の提供、子育てサークルの活動支援などを行っています。今回は、西城子育て支援センターを紹介いたします。

西城子育て支援センター

西城町中野192番地

☎090・8067・1943

開所日 月〜金曜日

9時〜12時/13時〜15時

※予約、利用料は不要（ただし、行事参加には事前予約が必要な場合があります）

西城子育て支援センターは、美古登小学校の隣にある西城子育て支援施設内にあります。同施設は元保育所で、屋内で絵本を読んだり、おもちゃで遊んだりするほか、屋外の広い園庭にある砂場やブランコなどの遊具でのびのびと遊ぶことができます。



放課後児童クラブの児童との交流



保護者は、友達作りをしたり、子どもたちの成長を喜び合ったりする中で、お互いの思いを共有し楽しい時間を過ごしています。地域の行事に参加したり、ボランティアの方が来たりと、いろいろな人との交流を楽しんでいます。施設内には美古登放課後児童クラブもあり、児童との交流行事も行っています。

月曜日から金曜日まで毎日開所しています。0歳の赤ちゃんから、就学就園している兄弟姉妹、お父さんお母さんやおじいちゃんおばあちゃんまで、たくさんの子育て家庭の皆さんの来所をお待ちしています。

市民生活課

庄原市斎場の改築工事に着手

安全祈願祭を開催

8月8日、庄原市斎場の改築工事に着手するに当たり、安全祈願祭を執り行いました。木山耕三市長をはじめとする29人が出席し、無事故無災害での工事完成を願いました。式では、設計会社の(N)SP設計、木山市長、施工主の小林建設・大歳組庄原市斎場改築建設工事共同企業体が順にくわ入れなどを行いました。

これから、平成30年11月の供用開始を目指して工事を行います。



くわ入れを行う木山市長

いちばんづくり課

総領地域の移住者増に期待!

移住定住コンシェルジュを新たに1人配置

市は、8月1日付で定住支援員(移住定住コンシェルジュ)を新たに1人配置しました。総領地域を熟知した加藤秀明さんには、空き家の掘り起こしや、移住希望者と地域のつなぎ役としての活躍が期待されます。

定住支援員制度は、移住を希望する方や移住して間もない方に対するきめ細やかな支援体制を整え、移住・定住を図ることを目的としています。

現在、東城・口和・高野・比和の各地域で4人の定住支援員が活動しており、加藤さんを加え5人体制となりました。今後も市は、この取り組みを他の地域にも広げ、移住希望者が安心して移住できる環境の整備に努めていきます。



寺元企画振興部長(左)から加藤さん(右)に辞令が交付された

社会福祉課

不戦を誓い、恒久平和を願う

庄原市戦没者追悼式・平和祈念式典

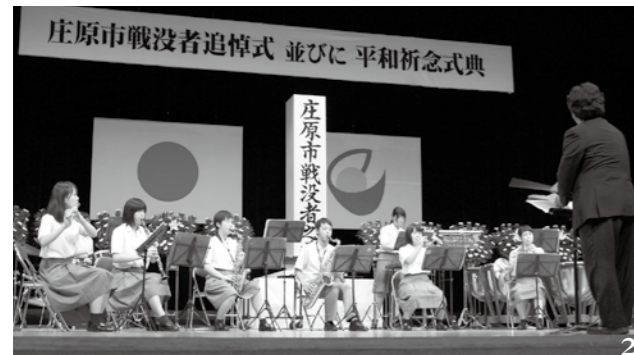


1

戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月23日、庄原市民会館で行いました。遺族をはじめ、来賓、一般の方、児童生徒など約600人が参列し、本市出身の戦没者2923人の冥福と平和を祈りました。

式典の式辞で木山耕三市長は、「私たちは、悲惨な戦争を決して忘れてはいけないし、その歴史から学ばなければならぬ。今後、恒久平和の実現と、古里庄原のさらなる発展に向け、引き続き努力することを誓います」と平和への思いを述べました。また、高野小学校児童代表の大山はるなさんが、「相手のことを思いやり、差別せず、戦争について学び、語り継いでいくことを大切にしていきます」と、平和の誓いを述べました。続いて、参列者全員で黙祷、献花を行い、戦没者の冥福を祈りました。

追悼吟詩、高野小学校児童による合唱、口和本の会による朗読、庄原格致高校吹奏楽部による演奏も行われ、改めて平和の大切さを心に刻みました。



1 木山市長による式辞 2 庄原格致高校吹奏楽部の演奏 3 献花 4 高野小児童代表の平和の誓い



比和支所

新装して多機能に

比和温泉施設および高齢者冬期安心住宅整備工事の安全祈願祭

8月9日、比和温泉施設等整備工事の安全祈願祭を執り行いました。

これまで「あけぼの荘」の名で、良質な温泉が満喫できる施設として多くの方に愛され親しまれてきましたが、築後約46年が経過し老朽化が著しくなってきたため、新装することにしました。

新たな施設は、疲労回復などの温泉機能を活用するだけでなく、世代を超えて憩いと癒しの場を提供することで、心身の健康増進に資する施設として生まれ変わります。さらに、今後の高齢化の進行を見据え、高齢者が冬の間に安心して生活できる高齢者冬期安心住宅を併設し、木造の複合施設として、平成30年春にオープンします。



工事関係者にあいさつする木山市長

生涯学習課

新成人の門出を祝う

平成29年度庄原市成人式



決意表明する深井理志さん

8月15日、庄原市民会館で「平成29年度庄原市成人式」を開催しました。

本年は平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人が対象で、市内在住者および出身者320人のうち209人が出席しました。

はじめに、木山耕三市長が「庄原市を離れて夢の実現のために力を発揮している人も、やがては帰郷し、本市を元気に盛り上げてほしい」とあいさつをしました。

新成人を代表して、深井理志さん(口和町)が「これからは支える側として、社会にお返ししていきたい」と決意を述べました。

記念行事では、落語家で東城町出身の林家ひろ木さんが「何事も楽しむ気持ちをもつてほしい」と新成人を激励しました。

成人式後に行われた実行委員会主催の祝賀パーティーでは、それぞれの近況を話しながら、懐かしい友人との再会を楽しんでいました。



祝賀パーティーを楽しむ新成人



林家ひろ木さんが落語を披露



多くの新成人が式に参加

生涯学習課

大舞台での活躍に期待 全国大会等出場者壮行式



出席者全員で記念撮影

広島県代表として全国大会へ出場する選手の壮行式が7月25日、市役所本庁舎で行われ、多くの関係者や家族の皆さんが、出場者を激励しました。
壮行式では、木山耕三市長と市議会議

- 出場者(敬称略)**
- 全日本卓球選手権大会**
7月28日～30日・神戸市
●バンビ男子シングルス
松井 翼(総領小2年)
●バンビ女子シングルス
上野 優奈(川北小2年)
- 全国小学生倉敷王将戦**
8月6日・倉敷市
●低学年の部
中川 雄太(東小3年)
- 全国小学生学年別柔道大会**
8月20日・札幌市
●小学5年生男子45kg級
三河内陸至(永末小5年)
- 全国小学生陸上競技交流大会**
8月19日・横浜市
●男子6年100m

- 全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会**
7月29日～8月2日・上山市
●学校対抗戦74kg級
●男子個人対抗戦66kg級
山本 晴日(三次高2年)
- 全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会**
7月28日～31日・安芸太田町
●個人戦チーム・ライフル立射40発競技(女子)
河内 幸紀(西城紫水高3年)
- 全国高校生銃剣道大会**
7月29日・岩沼市
●個人戦
山崎 隆輝(東城高3年)
- 全国高等学校総合文化祭**
7月31日～8月4日・仙台市
●写真部門

- 全国教職員剣道大会**
8月5日・上尾市
●高校・大学・県教委 個人の部
森田 昂嗣(庄原格致高教員)
- ねんりんピック秋田2017剣道交流大会**
9月9日～11日・由利本荘市
●チーム対抗
田淵 秀彦(西城町)
- ねんりんピック秋田2017水泳交流大会**
9月10日～11日・秋田市
●個人平泳ぎ25m
●個人平泳ぎ50m
●混合メドレーリレー100m
●混合フリーリレー100m
横山 桂子(戸郷町)
- 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会**
7月29日～8月2日・天童市
●女子4x100mリレー
山口 夏鈴(広島皆実高2年)
- 全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会**
7月23日～29日・会津若松市
●男子個人戦
小田 龍翔(尾道高3年)

いちばんづくり課

庄原への帰郷を呼びかけ しょうばらUターン・空き家相談会を実施



相談に訪れた帰省者

市は8月12日、西本町にあるショッピングセンタージョイフルで「しょうばらUターン・空き家相談会」を開催しました。相談会はお盆の帰省者をターゲットに開催し、市内の空き家所有者をはじめ、県内や関東圏、関西圏在住の本市出身者が、住まいや就農、空き家などに関する相談に訪れました。会場には10人以上の相談者が訪れ、初の試みに高いニーズと手ごたえを感じました。
会場では、ヒバゴンが「庄原へ帰ろうや！」と書かれたプラカードを持って帰郷を呼びかけ、帰省客らから脚光を浴びていました。
移住や空き家に関する相談は、いちばんづくり課定住推進係(☎0824・73・1257)で随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

生涯学習課

子どもたちの力を引き上げる 庄原市レベルアップスポーツ教室(競泳・バスケットボール・バレーボール)



ビート板を使った練習(競泳)

子どもたちの各種スポーツ技術の向上のため、レベルアップスポーツ教室を開催しています。
7月5日から8月2日にかけて、西城温水プール「水夢」で、さざりスイミングクラブ金山佳生さんを講師に迎え、「競泳教室」を開催しました。対象の市内小学5・6年生延べ36人が参加し、庄原市少年少女水泳記録会に向けて、平泳ぎ・バタフライなどの泳法や、飛び込み・ターンなどの水泳技術をはじめ競泳技術を学びました。



シュート練習(バスケットボール)



ドリブル練習(バスケットボール)

また7月29日には、庄原市総合体育館で、初めての取り組みとなる「バスケットボール教室」を開催し、小学生21人が参加しました。講師にプロバスケットボールチーム「広島ドラゴンフライズ」の村上駿斗選手とハンターコート選手を迎え、子どもたちはドリブルやシュートの基本技術などを学びました。
そして8月12日には、同体育館で、「バレーボール教室」を開催し、小学生73人が参加しました。講師には実業団の9人制バレーボール



トス練習(バレーボール)



レシーブ練習(バレーボール)

チーム「マツダ クロス・ナイン」の皆さんを招き、パスやレシーブの基本技術などを学びました。
バスケットボール教室に参加した香川翔さん(高野小6年)は「バスケットボールを基礎から教えてもらってわかりやすかった。まだできないこともあるので、次の機会も参加したい」と話していました。
レベルアップスポーツ教室は、秋から冬にかけて「フットサル教室」「卓球教室」「スキー教室」の開催を予定しています。



種まきと収穫から学ぶ

食育教室 トウモロコシ収穫・8/9

No.5

西城町油木のトウモロコシ畑で、前油木宮農組合主催の食育教室が行われ、西城小学校と美古登小学校の3年生21人が参加しました。このイベントは平成21年から始まり、トウモロコシの種まきと収穫を体験することで、食の大切さと生産者への感謝の気持ちを育成しています。

収穫の後は、旧油木小学校の体育館に移動し、地元の方が用意してくれた、ゆでたトウモロコシとおにぎりを食べながら、地元の方と交流を深めました。

児童は「1センチメートルくらいの種から『88日でこんなに大きくなるんだ』と思った。自分たちで作って食べたので、とてもおいしかった」と話していました。



▲採れたてのトウモロコシを丸かじり

地域で貴重な神事芸能を披露

広島県指定無形民俗文化財「三上神楽」・7/29

No.7

山内小学校の体育館で、日吉神社（山内町）の宮司が交代したことを記念して三上神楽が奉納されました。三上神楽は庄原地域に古くから伝わる神楽で、昭和60年3月14日に広島県指定無形民俗文化財に指定されました。現在でも神職のみで継承されており、儀式性を重んじているのが特徴です。

指紙や魔駈などの儀式舞の後、奉幣祝詞（神事）を挟み、御神、八戸などの能舞が演じられました。中でも、御神で日吉神社の御祭神が人々に災いをもたらす悪鬼を退治した場面ではひととき大きな拍手と歓声があがりました。

会場には地域の皆さんをはじめ、市外からも大勢の方が来場し、貴重な神楽を堪能していました。



▲日吉神社宮司による儀式舞「舞の一」（神迎え）

地元高校生が地域に貢献

東城高校生徒によるボランティア清掃・7/24

No.4

東城高校の生徒によるボランティア清掃が、東城駅と町内4コースに分かれて行われました。

この取り組みは、毎年夏と秋に行われており、今回は参加を希望した生徒約40人が、東城駅舎の掃除や道路沿いのごみ拾いなどの清掃活動をしました。

生徒は「思ったよりごみが落ちていた。ポイ捨てをしないようにしてほしい」「地域に貢献できてうれしい。今後もこのような活動を続けていきたい」「きれいになって良かった」などの感想を話していました。

また同日、小学校の学習ボランティアにも15人程度参加しており、夏休みの宿題などの学習支援を行いました。



▲道路沿いのごみ拾い

森の大切さを学ぶ

アサヒの森「森と水の学習会」・7/25

No.6

比和町の甲野村山で、アサヒの森環境保全事務所・広島北部森林管理署・広島水源林整備事務所が主催する「森と水の学習会」が開催され、比和小学校の5・6年生18人が参加しました。

児童は、紙芝居による学習や自然観察で森の働きについて学び、地元農家の方から森の中にある木の実などの食材を教してもらいました。その後、丸太切り体験や木工教室を行い、森の大切さを学びました。昼食は当日の朝、有害鳥獣として捕獲されたイノシシの肉や地元野菜を使ったバーベキューと、「すくもくど」で炊かれたご飯を堪能しました。

6年生の松本凌河君は「紙芝居を見て森がダム役割をはたしていることを学習できた」と話していました。



▲班に分かれて行った自然観察

楽しい体験で夏の暑さも吹きとばす

鮎の里公園鮎のつかみ取り体験・7/29-30 8/5-6

No.1

口和町の鮎の里公園で鮎のつかみ取り体験が行われました。

公園内の人工池に鮎を放流し、子どもたちが素手でそれを捕まえます。子どもたちは池に入り、服がぬれてもお構いなしで夢中になって鮎を追いかけました。捕った魚は塩焼きにしてその場で食べたり、持ち帰ったりしていました。

参加した子どもは「逃げるのが速くて捕まえにくかったけど、鮎が捕れておもしろかった。塩焼きもとてもおいしかった」と話していました。



▲捕まえた鮎を慎重にバケツへ運ぶ



▲鮎を捕まえた



▲鮎に逃げられた！？



▲石の隙間を探す

ニュースポーツを体験

ニュースポーツ講習会などを開催・7/23

No.3

里山総領体育館で、ニュースポーツ講習会&自治会対抗ソフトバレーボール大会が開催され、約70人が参加しました。

ニュースポーツ講習会では「ワンバウンドふらばーボールバレー」が行われました。この競技はワンバウンドした軽い変形ボールをレシーブするため、ボールの飛ぶ方向が予想しにくく、珍プレー・好プレーが続出しました。

自治会対抗ソフトバレーボール大会では熱戦が繰り広げられ、昨年に続き上自治会が優勝しました。

主催した節分草スポーツクラブの天野武副理事長は「今後も、地域でニュースポーツを普及させ、スポーツの楽しさを伝えていきたい」と話していました。



▲変形ボールをうまく打ち返した

待ちに待った収穫

たかの体験夏の収穫祭・8/11

No.2

上高自治振興区が主催する「たかの体験収穫祭」が高野町のたかの体験農場で開催され、県外からの参加者を含め160人がトウモロコシの収穫を体験しました。この催しは、中山間地域のにぎわい創出を目的に広島県が実施している「ひろしまさとやま未来博2017ココロザシ応援プロジェクト」に採択されています。

収穫期を迎えた約千本のトウモロコシを目当てに開始前から行列ができ、1時間もたないうちに全て無くなりました。参加した子どもたちはスタッフにおいておいしいトウモロコシの見分け方を聞きながら、真剣に選んで収穫していました。

口和町の積山泰介君（4歳）は「とても大きくて驚いた。自分で採れて楽しかった」と話していました。



▲トウモロコシの収穫を体験（写真提供：庄原格致高2年 堂面風人）



6



市内の祭りをカメラが追いました。

- 8月5日 七夕まつりinふるさと高野 4
- 8月12日 東城遊夏祭 5
- 8月13日 ヒバゴン郷どえりゃあ祭 3
- 8月15日 比和ふるさとの盆踊り花火大会 1
- 8月26-27日 庄原よいとこ祭 2・6

しほら 夏祭り



5



4



3



あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 10月19日(木)10時~16時	児童福祉課あんしん支援係	広島県北部こども家庭センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 10月12日(木)10時~16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 10月3日(火)・17日(火) 13時30分~16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	西城 10月12日(木)13時30分~16時	西城自治振興センター		
	東城 10月5日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 10月10日(火)13時~15時	高野支所		
	比和 10月19日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		
	総領 10月11日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 10月19日(木)13時~15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 10月19日(木)13時30分~15時30分	西城支所		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	東城 9月21日(木)13時30分~15時30分	東城支所		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
	口和 10月20日(金)13時30分~15時30分	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	高野 10月10日(火)13時~15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和 10月19日(木)13時30分~15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領 10月11日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	法律相談	西城 9月29日(金)13時~16時		西城自治振興センター
口和 10月13日(金)13時~16時		口和保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~15時45分	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~15時45分	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底します。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」10月3日(火)・17日(火) 13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 10月5日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 9月26日(火)13時30分~15時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
身体障害者補装具判定会	聴覚 10月17日(火)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	10月2日(月)・16日(月)9時~17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	10月10日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問い合わせください)

健康広場

特定保健指導 を利用しましょう!!

~深刻な病気を防ぐために~

生活習慣病健診(集団健診や人間ドックなど)の結果で、「特定保健指導」に関する案内が届くことがあります。今回は、この「特定保健指導」を紹介します。

メタボリックシンドロームとは?
蓄積しやすく燃焼しやすい内臓脂肪がたまることに加えて、高血糖、脂質異常、高血圧といった異常を2つ以上併せ持った状態をいいます。これらは、1つだけでも動脈硬化を招きますが、複数なることで、互いに影響し合って動脈硬化を急激に進行させ、糖尿病の合併症や脳卒中、心筋梗塞などの深刻な病気の発症のリスクを高めます。

「特定保健指導」は、「メタボリックシンドローム」の方や、そのリスクが高く生活習慣の改善が必要な方のための支援プログラムです。保健師や管理栄養士が6カ月間、面談や文書などで健康づくりをサポートします。生活状況に合わせて立てた実現可能な目標に向かい、利用者の挑戦を応援します。

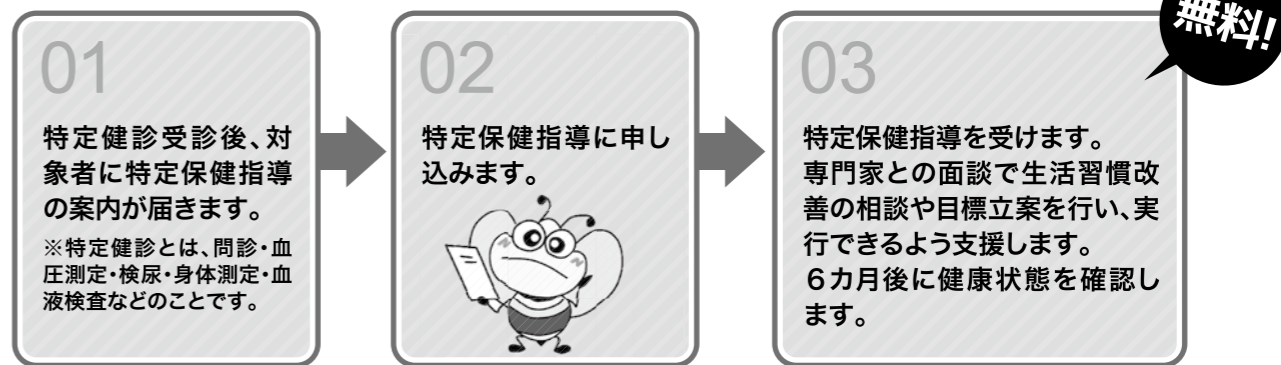
何のための指導なの?



東城支所市民生活室
主任

井之口 幸恵

【特定健診受診後から特定保健指導までの流れ】



早めに摘もつ「病気の芽」
「特定保健指導」は健康的な生活を送るための知識や、生活習慣病を防ぐための助言を受ける絶好の機会です。また、自分の健康状態を把握し、より生き生きとした毎を送ることに繋がります。対象となった方は、深刻な病気が発症しないように、必ず特定保健指導を受けましょう!!

今までに「特定保健指導」を利用した方からは「利用して良かった」という感想を多く頂きました。この「特定保健指導」をきっかけに、継続して自身の生活改善に取り組んでいる方もいます。

利用者の感想・取り組み

- 運動の重要性を確認した
- 大丈夫だと思っていたけど、それは間違いだった
- 食べ過ぎないように、腹八分目を気にするようになった
- 家事や農作業など、生活の中で動くことを意識した

催し

時悠館秋休み特別展

●帝釈峡と比婆いざなみ街道の花々

ヒゴダイやコウリンカなど、希少植物種の写真40点を展示します。撮影者は小田政春さんと落合健持さんです。

とき 9月10日(日)～10月9日(月・祝)

ところ・問い合わせ 時悠館 ☎08477・6・0161

総領おいでん祭 庄原みのりの祭典21

2年に1度開催する、総領町最大のイベント「総領おいでん祭」。今回は「庄原みのりの祭典21」と同時開催します。

市内の特産品・農産加工品などが展示・販売される「みのりの広場」など、バザーが多数開かれるほか、文化活動団体などのステージや、歌手の黒木じゅんさんとメインゲストの伍代夏子さんによる歌謡ショーが祭りを盛り上げます。

とき 10月8日(日) 9時30分～15時

ところ 田総の里スポーツ公園

問い合わせ 里山を楽しむ町イベント実行

委員会(総領自治振興センター内) ☎0824・88・3067

第25回比和やまびこ祭

比和牛供養田植などのアトラクションの他、各種バザーでは特産品が勢ぞろいします。「からだいきいき健康まつり」「ツリーングトリアルin比和大会」も同時開催されます。ひろしま百山「福田頭」など紅葉の美しい山々を見ながら、楽しいときをお過ごしください。

とき 10月15日(日) 9時～15時10分

ところ 庄原市比和総合運動公園

問い合わせ 比和やまびこ祭実行委員会事務局(比和支所地域振興室産業建設係) ☎0824・85・3003

第17回こどもまつり開催

備北の丘であそびや体験をとおして、体を動かす楽しさや体験する喜びを見つけられのお祭りです。

地域のさまざまな団体がバザーや体験コーナーなどの催し物を行いますので、ぜひご家族でご来場ください。

準備の丘であそびや体験をとおして、体を動かす楽しさや体験する喜びを見つけられのお祭りです。

とき 10月15日(日) 10時～14時

ところ 国営備北丘陵公園 北入口エントランスセンター

問い合わせ 児童福祉課あんしん支援係 ☎0824・73・0051

庄原書道墨友会書道展

庄原書道墨友会による書をご覧ください。

とき 9月30日(土)～10月4日(木) ※10月2日(月)は休館日 ※最終日は17時まで

ところ 庄原市田園文化センター

問い合わせ 庄原書道墨友会会長 平岡慶舟 ☎0824・72・0677

募集

庄原市周遊観光パンフレット広告掲載店舗募集

庄原市の周遊観光パンフレット「SHOBARAぐるたび」に広告を掲載してみませんか。

対象店舗 市内に住所を有し飲食を提供する店舗(例:食事処、カフェ、パン屋など)

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

募集期間 9月20日(水)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、

青少年)を記入の上、申込先までご提出ください。

申込期限 12月8日(金) 申込先・問い合わせ (二社) 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173 FAX 0824・75・0172

第13回庄原絵手紙大賞 作品募集

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

募集期間 9月20日(水)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、

青少年)を記入の上、申込先までご提出ください。

申込期限 12月8日(金) 申込先・問い合わせ (二社) 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173 FAX 0824・75・0172

第13回庄原絵手紙大賞 作品募集

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

募集期間 9月20日(水)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、

青少年)を記入の上、申込先までご提出ください。

申込期限 12月8日(金) 申込先・問い合わせ (二社) 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173 FAX 0824・75・0172

第13回庄原絵手紙大賞 作品募集

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

募集期間 9月20日(水)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、

青少年)を記入の上、申込先までご提出ください。

申込期限 12月8日(金) 申込先・問い合わせ (二社) 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173 FAX 0824・75・0172

第13回庄原絵手紙大賞 作品募集

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

募集期間 9月20日(水)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、

青少年)を記入の上、申込先までご提出ください。

申込期限 12月8日(金) 申込先・問い合わせ (二社) 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173 FAX 0824・75・0172

第13回庄原絵手紙大賞 作品募集

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

募集期間 9月20日(水)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、

青少年)を記入の上、申込先までご提出ください。

申込期限 12月8日(金) 申込先・問い合わせ (二社) 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173 FAX 0824・75・0172

第13回庄原絵手紙大賞 作品募集

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

募集期間 9月20日(水)まで

応募要領 作品の裏面に住所・氏名(ふりがな)・年齢(園児、児童、

青少年)を記入の上、申込先までご提出ください。

申込期限 12月8日(金) 申込先・問い合わせ (二社) 庄原市観光協会 ☎0824・75・0173 FAX 0824・75・0172

第13回庄原絵手紙大賞 作品募集

募集 未発表の自作絵手紙(ハガキサイズ) 1人2点以内

題材 自由

対象 市内在住または通学、勤務の方

学生は保育所・幼稚園・学校名、学年・電話番号を記入して応募してください。

表彰 一般・子どもの部それぞれに、大賞・優秀賞・奨励賞を贈ります。

その他 入賞作品、応募作品は10月8日(日)～10日(火)に市民ギャラリーアート多愛夢で展示します。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、作品は返却しません。

応募先・問い合わせ 庄原市文化協会(庄原市西本町二丁目17番15号 庄原市民会館内) ☎0824・72・5453 商工観光課商工振興係(庄原市中本町二丁目10番1号) ☎0824・73・1178

庄原ビジネスアカデミー 受講者募集

市は、平成28年度からドローン(無人航空機)を活用した新たな視点での産業の振興と地域の活性化に向けた取り組みを進めています。この度、県立広島大学と連携し、本市の地域課題解決に向けたドローン活用人材の育成とコミュニティ形成のため、互い

●5年男子100m 早井 隼平(口南小5年)

●6年男子100m 坪倉 瑠快(小奴可小6年)

●小学男子80mハードル 宇山 温翔(庄原小6年)

●全日本中学校通信陸上競技 広島県大会 (7月8日・9日/広島広域公園陸上競技場)

●共通女子走り幅跳び 荒木 綸(庄原中2年)

●第72回国民体育大会 なぎなた競技会 (10月1日～3日/愛媛県松山市)

●試合の部 団体戦 足立 朱穂(川北町)

●演技の部 福田さつき(春田町)

●演技の部 福田さつき(春田町)

そのほか、全国大会出場者について15ページ「市政トピックス」の「全国大会杜行式」で紹介しています。

国営備北丘陵公園 だより

備北コスモスピクニック

9月16日(土)~10月22日(日)開催

無料入園日：9月18日(月・祝)、10月8日(日)・15日(日)
※9/18は65歳以上の方のみ入園無料

備北公園管理センター ☎0824-72-7000
(http://www.bihoku-park.go.jp/)



稲刈り体験

備北コスモスピクニック期間中の週末と祭日を中心に、気軽に楽しめるイベントが盛りだくさんです。ひばの里では、毎年好評の「秋の神楽」を開催します。迫力の舞をお楽しみください。また、9月16日(土)~18日(月・祝)は「ひばの里収穫祭」を行い、

期間中のイベント

約180万本の秋の花々
公園の秋の主演は「コスモス」。約150万本のコスモスを9月下旬から10月中旬にかけて見ることが出来ます。「花の広場」では、ジニアなども合わせて総数約180万本の秋の花々が咲き広がります。※天候によって開花時期が変更する場合があります。



釣り大会

「野菜のおもてなし」「稲刈り体験」「栗おこわ作り」など、秋の味覚を楽しめるイベントを開催します。その他にも、花の広場の「花の演奏会」、大芝生広場の「ふわふわキッズスペース」や「カヌー体験」、いこいの森の「ツリークライミング体験」など、親子で楽しめるイベントが満載です。

釣り大会

国兼池で、ブラックバス、ブルーギル、コイを対象とした釣り大会を行います。とき 9月10日(日) 9時30分~15時※雨天決行
ところ 国兼池
持参物 餌・釣り具
定員 50人(小学生以上)
※事前申し込み必要
※小学生は保護者同伴
料金 500円



花火と神楽の共宴2017

大迫力の神楽と約3千発の打ち上げ花火が、秋の夜を盛大に彩ります。

とき 10月8日(日)
開場17時 開演18時
出演団体
原田神楽団「大江山」
琴庄神楽団「土蜘蛛」
花火打ち上げ 19時30分
(最終入場は19時30分まで)
ところ 大芝生広場
チケット ▼大人1500円 ▼小人(小・中学生)500円 ▼前売り限定ペアチケット(大人2枚 小人1枚)2500円
問い合わせ
グリーンウイングさとやま
☎0824-72-7211
※期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。



宝くじ文化公演

元気が出る! オーケストラコンサート 吉田正記念オーケストラ

日本唯一のマントバーニ型・ムードオーケストラ。クラシックではありません! きらめくストリングス・ムード音楽、感動の生演奏をどうぞ庄原市民会館でお楽しみください。

演奏曲目 「ミスター・ロンリー」「太陽がいっぱい」「ベサメムーチョ」「哀愁の吉田メロディー」ほか

とき 11月25日(土) 開演14時(開場13時30分) ところ 庄原市民会館
入場料(全席自由) 一般1,500円(当日2,000円)・高校生以下1,000円(当日1,500円)

【前売り券販売所】
庄原市民会館、食彩館しょうばらゆめさくら、ジョイフル、ザ・ビッグ庄原店、ウイル西城、東城自治振興センター

【問い合わせ】
庄原市民会館 ☎0824-72-4242
生涯学習課社会教育係 ☎0824-73-1188
※宝くじの助成により、特別料金になっています。
※市民会館友の会会員割引は適用になりません。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。
※無料の託児サービスをご利用ください。(要予約)



ひろしま さとやま未来博 2017



さとやま未来展

登山家の野口健さんをゲストに迎え、「自然体験で、自分と地球を守る」をテーマに、さとやまの未来を考えるトークステージが行われるほか、グランピング体験やキッズパーク、スポーツかるた、苔玉のワークショップなど、さとやまの楽しさがぎゅつと詰まった屋外イベントです。

9月16日(土)~18日(月・祝) 10時~17時
※18日は16時まで
※16日・17日のみナイトプログラム 18時~20時30分
ところ 神石高原ティアガルテン(神石高原町上豊松72-8)

④ 10月に本市で開催されるコロザシ応援プロジェクト

① たかの体験 稲刈り
とき 10月8日(日)
10時~13時 ※要予約
ところ 上高自治振興センター

② たかの体験 芋ほり
とき 10月14日(土)
10時~13時 ※要予約
ところ 上高自治振興センター集合

③ たかの体験 秋祭り
とき 10月28日(土)
13時~16時 ※要予約
ところ 和南原コミュニティセンター集合

① ③ 問い合わせ
上高自治振興区
☎0824-86-2214

④ 湯木素人芝居
とき 10月28日(土)
19時~21時
ところ 口南小学校体育館
問い合わせ 湯木釜峰自治会
☎0824-87-2113

⑤ たかの体験 グリーンウオーク紅葉散策 & たかのリンゴ食べ比べ
とき 10月29日(日)
9時~15時
ところ 下高自治振興センター集合
問い合わせ 下高自治振興区
☎0824-86-2679

⑥ 庄原さとやま オープンガーデン2017秋
とき 10月中の土・日曜日
ところ 市内各公開エリア
問い合わせ しょうばら花会議
☎0824-75-0173

⑦ 手ぬぐい御朱印帳で巡る 庄原庭遍路へご招待!
とき 10月中の土・日曜日
ところ 市内各公開エリア
問い合わせ 庄原市観光協会
☎0824-75-0173

さとやま未来博問い合わせ
ひろしま里山交流プロジェクト 実行委員会事務局
☎082-513-2632
ホームページ https://satoyama-mirai2017.jp/
企画振興課企画調整係
☎0824-73-1128

相線空家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しましたか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ● 成年後見
- 相続登記・遺言 ● 会社の登記
- 借金の整理 ● 簡易裁判所訴訟代理等

● 詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

この度、プロバンホームサービスは、庄原工業団地へ移転致しました。皆さまの大切なお住まいをより快適にするお手伝いをしています。

☎0120-184-268

移転先 庄原市是松町 5020-40 TEL0824-72-0561

【社員募集】地元の企業で働きませんか?

人の動き（庄原市の人口）
平成29年7月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 36,486人（前年比-644人）
男 17,311人（前年比-283人）
女 19,175人（前年比-361人）
世帯数 15,786世帯（前年比-51世帯）
【うち外国人】人口 352人（前年比+23人）

**市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です**

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●債権収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

休日診療のご案内

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日 ☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

9月23日(土)	東城病院	☎08477-2-2150
24日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
10月1日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
8日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
9日(月)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
15日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255

献血のご案内
☎保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月27日(水)	庄原市役所	10時～11時30分 12時30分～15時

広報日記

▶本号の健康広場のテーマは「特定保健指導」。実は8月に健診を受けましたが、昨年同期から体重が4キログラムも増加。「メタボリックシンドローム」という言葉が胸に突き刺さる。若かったときには気にもしたことがなかったのに。指導の対象になったかどうかは内緒ですが、皆さん健康には注意しましょう。④
▶成人式から早10年余…。あの頃あった筋肉は脂肪へと変わり、無縁だった肩こりとは今では大の仲良しに。脂の多いものを食べるとお腹を壊し、にきびの痕はシミになる始末。ことしの新成人の皆さんはこうならないよう、日頃から節制し、トレーニングやお肌の手入れをぜひ頑張ってください！⑤

食育コーナー
☎農業振興課 ☎0824-73-1132

庄原市食農教育モデル事業



りんごの摘果を体験する
高野小学校児童

庄原市食農教育モデル事業は、地域の農業や食の安全などへの関心・理解を深めるため、市内の小中学校が行う「地域子どもたちに「食」と「農業」の大切さを学習する機会を提供する取り組み」を支援しています。

本年度は、市内の小中学校12校がこの事業に取り組んでいます。学校田や学校菜園での米・野菜作りのほか、りんごやぶどう、コンニャクなど、それぞれの地域の特色に合わせ、多様な作物の栽培や作業・加工体験を行っています。

米作りでは、「アイガモ農法」などの取り組みを通じて、地域で行われる米作りを学んだり、地域伝統文化である「田楽」を「大花田植え」で発表することを通じて、地域の歴史や文化を学んだりしています。これらの特徴的な取り組みによって、毎日食べる「お米」とそれができるまでの「農」との結び付きに関心が持てるようにしています。

栽培・収穫された作物は、調理実習で自ら調理して食べるほか、学校行事で地域の方に振る舞ったり販売したりしています。地域の人々との交流も、食に関する関心・意欲の向上につながり、地域農業への理解を深めることに結びついています。

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 10月

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
とき 10月9日(月・祝) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

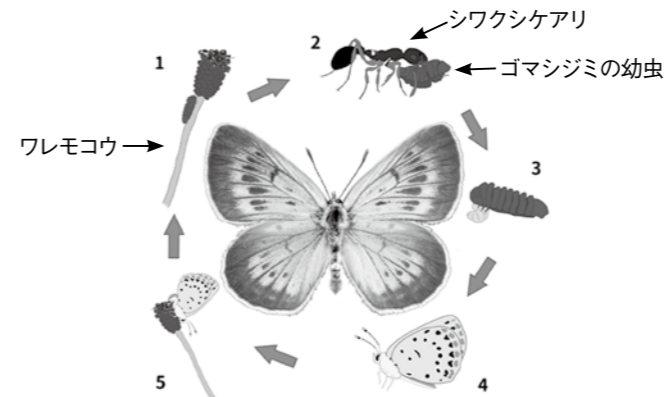
配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか？
あなたの不安な気持ちをお話してください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》
庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 [月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間☎相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

比和自然科学博物館 ☎0824-85-3005
開館：9時～17時（年末年始休館）

アリの巣の中で育てられるチョウの幼虫

(第77回特別展 広島県のチョウーその多様性と現状ーから)



チョウの幼虫が植物を食べて育つことはよく知られていますが、ところが、チョウの中にはとても変わった方法で成長するものがあります。

ゴマシジミという小さなチョウは、ワレモコウという植物の花の付近に卵を産み、孵化した幼虫はワレモコウのつぼみや花を食べながら成長しますが、4齢になると地表に下り、運よくシワクシケアリというアリに出会うと巣の中に運ばれ、アリの幼虫などを食べて成長します。ゴマシジミはアリに運ばれるまでには大変な危険が伴いますが、巣に入ってしまうと天敵もおらず餌も豊富な環境ですくすくと育ちます。どうしてこのようなことができるのでしょうか？

アリは体の表面に種に固有のワックスのような化学物質を分泌し、これにより仲間を見分けています。ゴマシジミはシワクシケアリの化学物質をまねて仲間と勘違いさせます。さらに、お尻から甘い蜜を出してアリを引き寄せます。

シワクシケアリはいくつかの幼虫を食べられてしまいますが、蜜をもらうなど、何らかのメリットがあると考えられています。

ゴマシジミは巣の中で羽化しチョウになると、化学物質の効果がなくなりアリから一斉に攻撃を受けるようになるため、急いで脱出しなければなりません。

「第77回特別展 広島県のチョウーその多様性と現状ー」(11月26日(日)まで)ではこのようなチョウの面白い生態をはじめ、広島県に生息しているチョウの標本を72種約3,300個体(標本がとてきれいです)、さらに、すでに絶滅したチョウや絶滅危惧種などの貴重な標本を展示し解説しています。ぜひご来館ください。



**市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX** (西本町二丁目1番21号)

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

絵手紙大賞作品展
とき 10月8日(日)～10日(火) 10時～16時
☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
☎商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら
ゆめさくら** ☎0824-75-4411

9月・10月のイベント情報
▶展示・イベント
○庄原実業高校アグリカンパニー
とき 9月9日(土)・10月7日(土) 10時～15時
ところ エントランスホール
※ゆめさくら講座草木染め教室は、午前・午後の部共に定員に達しました。連続での講座になるため、10月の募集も行っていない。

ロビーコンサート
☎生涯学習課 ☎0824-73-1188

とき 9月25日(月)12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
とき 9月25日(月)17時30分～18時30分
ところ 市役所東城支所1階ロビー
今回は昼の市役所本庁でのコンサートと併せて、同日夕方から東城支所でも演奏します。お楽しみください。
出演者 魚住 恵(ピアノ)・万代恵子(フルート)
演奏曲目
愛の挨拶(フルートとピアノ)、ため息(ピアノ)ほか
▶魚住 恵…エリザベト音楽大学卒業、専攻科修了。1984年日仏フランス音楽コンクールピアノ部門最高位。王立ブリュッセル音楽院上級課程に留学、栄誉賞を得て修了。2000年にエリザベト音大博士学位をピアニストとして初めて取得。作曲も手がけ、フリーアナウンサー魚住りえと共に「朗読とピアノ演奏による姉妹コンサート」を県内外で開催。エリザベト音大および広島文教女子大学非常勤講師、カワイ音楽教室ハイレベルコース講師、その他学会員などとして活躍中。
▶万代恵子…国立音楽大学、ベルリン芸術大学卒業。ベルリン芸術大学室内楽コンクール特別賞を受賞。ドイツ各地のオーケストラや、現代音楽、アンサンブルなどで演奏活動や録音を行う。2003年、韓国トンヨンで国際イサン・ユン音楽フェスティバルに招待され出演。ニーダーザクセン州立劇場のフルート奏者を8年間務め、ヒルデスハイム大学、ヒルデスハイム音楽学校フルート講師を経て、現在エリザベト音楽大学専任講師などとして活躍中。



神話と伝説、古代文化が薫る町
比婆いざなみ街道

マラニック 2017

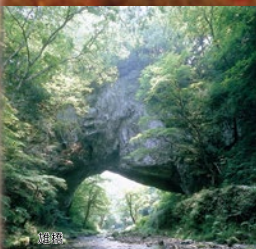
～比婆いざなみ街道に眠る宝物発見～



10/29 日



庄原の味覚と紅葉した山なみを満喫しながら ピクニック気分で走ろう！



比婆牛や米・りんごなどの
特産品が味わえるエイド！

50km
の部

制限時間：8時間
定員：200名
参加料：10,000円
参加資格：高校生以上

START 帝釈峡まほろばの里
GOAL 道後山高原 クロカンパーク
参加賞：市内温泉利用券・庄原の美味しいもの
大会オリジナルTシャツ

10km
の部

制限時間：4時間
定員：200名
参加料：3,000円
(親子ペア 4,500円)
参加資格：小学生以上

START 小奴可観光りんご園
GOAL 道後山高原 クロカンパーク
参加賞：市内温泉利用券・庄原の美味しいもの

エントリー
受付

10月4日(水) まで
RUNNETにてエントリー受付中！

メイン会場
(受付)

道後山高原クロカンパーク
「庄原グルメ」などを堪能できるイベントを
同時開催します！



主催 「比婆いざなみ街道」マラニック大会実行委員会
後援 庄原市 / 庄原市教育委員会 / 庄原商工会議所 / 備北商工会 /
東城町商工会 / 庄原市観光協会 / 庄原農業協同組合 /
庄原市自治振興区連合会 / 庄原観光いちばん協議会 /
庄原市体育協会 / 庄原青年会議所
協賛 大家製菓株式会社

事務局 庄原市企画振興部いちばんづくり課
〒727-8501
広島県庄原市中本町一丁目10番1号
☎ 0824-73-1278
✉ ichiban@city.shobara.lg.jp

詳しくは

比婆いざなみ街道マラニック

検索

http://shobara-maranic.com/



りんご狩り
体験も！